

定例部長会議開催結果 概要

●日 時	令和 7 年 5 月 7 日（水） 午後 2 時 30 分から午後 3 時 20 分まで				
●場 所	3 A 会議室				
●出席者	■は出席（代理出席は○）				
	■ 市長	■ 石原副市長	■ 高橋副市長	■ 教育長	
	■ 政策部長	■ 総務部長	■ 税務担当部長	■ 暮らし安心部長	
	■ 文化スポーツ 部長	■ 福祉部長	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	
	■ はだの魅力づく り担当部長	■ 都市部長	■ 建設部長	■ 上下水道局長	
	■ 教育部長	■ 消防長			
	進行：副市長 事務局：総合政策課長、総合政策課長代理（政策調整担当）、担当 陪席：秘書課長				
●会 議	1 市長あいさつ				
	2 報告事項 (1) 工事請負契約の締結について [契約検査課・都市整備課] (2) 令和 7 年度固定資産税の賦課状況等について [資産税課] (3) 「秦野市建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」の策定について [森林ふれあい課] (4) 秦野市立地適正化計画の見直しについて [まちづくり計画課] (5) 土地利用委員会調整部会の審議案件について [開発指導課] 3 その他				
●会議概要					
1 市長あいさつ ・新年度が始まり、早いもので、1 か月が過ぎた。 ・4 月異動の職員も、新しい職場に慣れ、力を発揮しているものと思う。 ・ゴールデンウィークが終わり、リフレッシュできたのではないかと思います。 ・連休中に仕事に従事した職員もいるが、気持ちも新たに、職務に励んでもらいたい。 ・先月 19 日、20 日の 2 日間にわたり、「第 69 回秦野丹沢まつり」を開催した。 ・天候にも恵まれ、多くの登山者の参加のもと、表丹沢の「山開き」を行うことができた。当日は、元横綱の白鵬さんにも来場していただき、山開き式に華を添えていただいた。 ・また、秦野戸川公園、西中学校周辺では、登山シーズンの幕開けを祝う多彩なイベントを実施し、2 日間で、延べ 56,000 人に来場していただいた。 ・新緑が映えるさわやかな時期を迎え、これから本格的な登山シーズンとなる。もっと面白い、もっと楽しい「OMOTAN」の魅力を、大いに発信していきたいと思う。 ・先月実施した「重要施策ヒアリング」は、新年度のスタートに当たり、総合計画をはじめとした施策の方向性や優先順位を見定めるための起点であるとともに、夏のサマーレビュー、秋から始まる予算編成、そして、総合計画後期基本計画へとつながるものである。					

- ・限られた時間であったが、各部局長からの、今年度にかける力強い決意表明と丁寧な説明により、有意義な議論を行うことができた。
- ・年度始めの慌ただしい中の対応に感謝する。
- ・ヒアリングで確認した点は、政策部が中心となり、全庁的な進行管理を行っていくが、それぞれの立場で徹底した議論を行い、縦・横の連携をしっかりと取りながら進めてもらいたい。
- ・特に、「表丹沢の魅力づくり」や「小田急線4駅周辺のにぎわい創造」、「女性と子どもが住みやすいまちづくり」、「デジタル化・DXの推進」のほか、「OMOTANコインの促進・利便性向上」などは、組織一体となって取り組まなければ進展しない。失敗を恐れず、積極・果敢に挑戦してもらいたい。
- ・5月に入り、これから徐々に蒸し暑くなってくる。職員の皆さんには、体調に十分留意され、職務に邁進していただきたい。
- ・また、連休明けは五月病といわれるように、無気力感や疲労感など、心や体に何らかの変調や症状が現れることがある。
- ・それぞれの職場で、しっかりと職員のケアをしてもらい、特に新採用職員や異動した職員への声掛けなど、コミュニケーションを密にし、何でも相談し合える風通しの良い職場環境づくりをお願いする。

2 報告事項

- (1) 工事請負契約の締結について [契約検査課・都市整備課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】なし

- (2) 令和7年度固定資産税の賦課状況等について [資産税課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

問. 2 ページ目に調定額が記載されているが、今年度の調定額は、当初予算額と比較するとどのようなか。

答. 1 億 2 千万円ほど上回る見込みとなっている。

- (3) 「秦野市建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」の策定について [森林ふれあい課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

問. 使用する木材の確保について、いつの段階で規模等を示す必要があるか。

答. これまで予算を計上する段階で相談してもらったこととしていた。

今後も同様のタイミングで相談してもらいたい。

意見. 資料1の冒頭について、他の計画等と同様に「本市域の52%」と記載してもらいたい。

(4) 秦野市立地適正化計画の見直しについて [まちづくり計画課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

問. 4 ページの項番 4 (1) の中間値の評価は、目標値との比較により行うのか。

答. 指標によって評価の仕方は異なるが、基準値よりも低い値が目標値となっている場合は、下がり幅で評価するものもある。

問. 中間値はこれから調べるということか。

答. そのとおりである。

問. 基本的な記載項目となった防災指針とは、どのようなものか。

答. 避難所など、防災に関する機能の確保や、災害に強い都市構造を目指した施設の整備等を記載するものである。

意見. 部局間で連携し、地域防災計画等との整合を図ってもらいたい。

(5) 土地利用委員会調整部会の審議案件について [開発指導課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】なし